

# こんなことに役立ちました 年金・簡保還元融資



大館市休日夜間急患センター

市では、大きな事業を行う際に、必要な財源を国や銀行などから借りています。平成9年度は、厚生年金、国民年金の積立金及び郵政省の簡易生命保険積立金からの還元融資を受けて、次の事業が行われました。

## ○年金の還元融資による事業

(融資額6億5千万円)

- ・老人福祉総合エリア整備事業
- ・集落環境整備事業

(真中地区簡易水道)

- ・休日夜間急患センター建設、医療機器整備事業
- ・市立総合病院医療機器整備事業

(超音波診断装置ほか)

- ・花岡地区統合簡易水道事業

## ○簡保の還元融資による事業

(融資額10億7,720万円)

- ・中山間総合整備事業
- ・集落環境整備事業(十二所地区)
- ・豪雪対策事業(西大橋整備)
- ・建設機械整備事業(除雪ドーザー購入)

- ・公園新設事業(二ツ山総合公園、長木川河川緑地)
- ・上川沿小学校改築事業
- ・公共下水道事業

## 考えよう あなたの人權 私の人權

### 大館市が

### 人權モデル地区に

人權は、私たちの生活にとっても大切に、欠かすことのできない権利です。ほんの一例を挙げますと、今、社会問題となっている「いじめ」や「幼児虐待」など、子供の人權に関する問題があります。また、「セクハラ」や不当な男女差別、そのほか、障害のあるかたや外国のかたに対する差別、高齢化問題

にまで及びます。そして、社会の多様化とともに人權問題も複雑になってきています。そんな中で当市が法務省より、十年度の人權モデル地区として、指定されました。そこで、当市では市人權モデル地区推進協議会を発足させ、人權の尊重と擁護のため積極的に活動を進めています。

## 頼りになります 人權相談

人權に関する問題は、どんなことでもよろしいので、一人で悩まず人權相談所にご相談ください。相談内容についての秘密は守ります。また、相談は無料で、難しい手続きもありません。

### ◆人權相談所(常設)

秋田地方法務局大館支局(三の丸)

☎42-6514、42-6515

### ◆人權相談(毎月第四水曜日)

市役所生活環境課相談コーナー

☎49-13111(内線214)

## 市長リポート

No.159



### 大館第二工業団地

### 分譲開始に思う

県営大館工業団地、市営二井田工業団地に続き二井田地区に造成していた県営の大館第二工業団地が完成、分譲を開始しました。これから、あきた北空港の開港、高速道路などの社会資本の整備が進み、工場の立地条件がだんだんとよくなってきますので、この新しい工業団地にかかる期待は大きいものがあります。

今、大館市の人口は、少子化の影響から「自然減」の状態が続いています。それに若者の流出による「社会減」の状態にもあります。このままでは、一度歯止めのかかった人口の減少が再び進むことになってしまいます。差し当たっては、若者の人口流出に歯止めをかけ、ぜひとも「社会増」にもっていかなければいけません。そのために、工業団地への企業進出を通じて、市民みんなの働く場を増やしていくことが重要なわけです。

しかし、このような日本全体が不景気の中で、地方に進出する企業があるのかと悲観する声も聞かれます。私たちはこれまで、工業団地には県外から企業を誘致するという固定した考えにとらわれ過ぎていたと思います。確かにそのことも必要ですが、これからは、その考え方を転換することも必要です。例えば、市内にある企業でも、事業の拡大や企業の業態を変えることなどによって、会社を大きくして、工業団地に移転するというケースも可能なのわけです。

今回の大館第二工業団地を広く大館市の発展に結び付けることは、造成を行った役所だけの仕事では決してありません。何度も申し上げていますが、産業の発展は、民間の協力なくしては思い通りの成果を挙げることはできません。働く場の確保、人口の増加、そして、住みよい大館という共通の目標に向けて力を出し合っ

て頑張っていきましょう。